

横浜バスティン研究会 活動報告

2016年9月15日(木)

今月の研究会は、7月21日(木)神奈川県民センターかなつくルームで開催されたゲスト講座「ピアノ指導者と保護者のための・・・子育ての中に音楽を 講師 小倉郁子先生」の復習・ミーティングでした。

小倉先生にお話いただいた「真剣にパの学習に取り組んだ生徒の声」の

《コツコツと練習することを学んだ
経験を立てることの大切さを知った
緊張に耐えることになった
アピールポイントが判るようになった
パフォーマンスを磨いた
コミュニケーションが取れるようになった
答えのあるものは易しく答えのないものは難しい》より

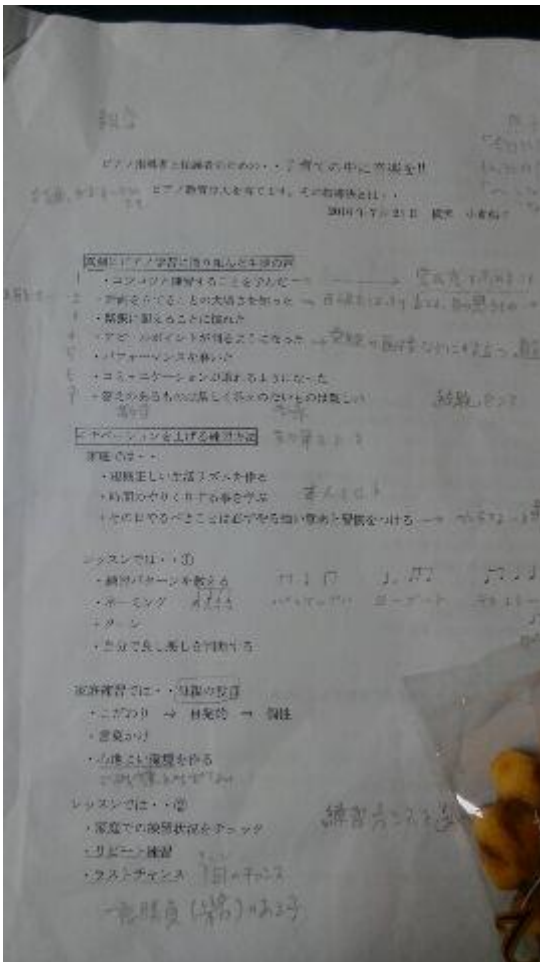
7月の講座に出席した会員たちが学んだ点、気が付かされた点を発表しました。出席できなかった会員たちからは、その話を聞いて、自分のレッスンで気になっている点を発表しました。

小倉先生が日ごろのレッスンで使っていると紹介した、無意識、無駄、無理ボードについては先生が小さいころから生徒とのコミュニケーションをとっているからこそ、生徒自身の考える力が発揮されているとの感想もありました。

お母様とのコミュニケーションを大切にしている会員からは「以前、藤原亜津子先生から伺った先生は監督、お母様はコーチを実践し

ている」、20代の会員からはお母様の年齢が自分より年上なので難しいなど、ミーティングは広がっていきました

今まで研究会では様々なゲスト講座を開催してきましたが、講座の後、復習の形式をとった



のは初めてです。十人十色の意見を聞くことができた有意義な機会となりました。

文責 石渡真理子